

平成30年度予算見積調書

課室名：男女共同参画課

担当名：DV対策担当

内線：2923

(単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業		
B59	ドメスティック・バイオレンス総合対策事業費		一般会計	総務費	県民費	男女共同参画推進費	ドメスティック・バイオレンス総合対策事業費		
事業期間	平成13年度～平成33年度	根拠法令	配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律		宣言項目	07 女性が活躍する社会の構築			
					分野施策	061456 人権の尊重			
1 事業概要			5 事業説明						
ドメスティック・バイオレンスなどの、女性に対する暴力の根絶と被害者への支援を行う。			(1) 事業内容						
(1)	相談機能の充実	938千円	ア	相談機能の充実	938千円	DV相談室経費、スーパーバイザー設置費、外国人被害者支援			
(2)	保護機能の充実	110千円	イ	保護機能の充実	110千円	保育ボランティア、緊急移送費			
(3)	関係機関ネットワーク化	444千円	ウ	関係機関ネットワーク化	444千円	DV対策関係機関連携会議、市町村説明会等			
(4)	啓発・情報提供	1,838千円	エ	啓発・情報提供	1,838千円	啓発パンフレット・リーフレット、DV防止フォーラム			
(5)	若年者DV予防	242千円	オ	若年者DV予防	242千円	デートDV防止講座、DV防止教育指導者研修会			
(6)	加害者対策	44千円	カ	加害者対策	44千円				
(7)	相談担当者研修	360千円	キ	相談担当者研修	360千円				
(8)	民間団体育成	2,400千円	ク	民間団体育成	2,400千円	民間団体活動事業費補助金			
(9)	被害者支援体制の充実	532千円	ケ	被害者支援体制の充実	532千円	被害者の自立支援に向けた体制整備			
2 事業主体及び負担区分			(2) 事業計画						
(1)	(3)	(国1/2・県1/2)、(県10/10)	第4次DV防止基本計画に基づき、上記事業を推進していく。						
(2)	(6)	(8)(9)(10)(県10/10)、	(3) 事業効果						
(4)	(5)及び(7)	(国10/10)、(県10/10)	啓発、研修、民間団体育成、関係機関ネットワーク化により、DVに対する認知度が高まり、相談・支援体制が充実する。						
3 地方財政措置の状況			(4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況						
なし			DV被害者を支援している団体及びDV防止啓発をしている団体と連携して、各種講座等を実施している。						
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員									
9,500千円×2.5人=23,750千円									
予算額		財源内訳						一般財源	前年との対比
決定額	6,908	国庫支出金					4,558	△187	
前年額	7,095						3,943		